平成３０年度

事　業　報　告　書

社会福祉法人　池田市社会福祉協議会

目　　次

社会福祉法人　池田市社会福祉協議会　平成３０年度事業概要　１
平成３０年度　事業報告（拠点区分・サービス区分別）
１．法人運営　２
２．善意銀行運営事業　１０
３．小地域ネットワーク事業　１１
４．ボランティアセンター事業　２１
５．ファミリー・サポート・センター事業　２８
６．日常生活自立支援事業　３１
７．大阪府生活福祉資金貸付事業　３２
８．コミュニティソーシャルワーカー設置事業(いきいき地域支援事業)　３３
９．意思疎通支援事業　３６
10．紙おむつ給付事業　３６
11．生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）　３７
12．我が事・丸ごとの地域づくり推進事業　３９
13．訪問介護事業　４２
14．障がい者総合支援事業（障害福祉サービス事業）　４３
15．移動支援事業　４３
16．居宅介護支援事業・介護予防支援事業　４４
17．障がい者地域生活支援センターひだまり　４５
18．池田市さわやか地域包括支援センター　４５
19.池田市保健福祉総合センター設置運営事業　４８
20．喫茶パーラーいけだ　４９

社会福祉法人　池田市社会福祉協議会
平成３０年度事業概要

池田市社会福祉協議会では、「第4次池田市地域福祉活動推進計画（i-プラン）」実施2年目として、行政や関係機関・団体と協働しながら、地域住民が主体的に関わる、支えあいのまちづくりに取り組みました。

【重点目標の概況】

◎「地域共生社会」実現に向けた各種の取り組みの推進

◎第４次池田市地域福祉活動推進計画の推進

第4次計画の理念である「社会的包摂」や「地域共生社会」を具現化するために、国のモデル事業である「わが事・丸ごとの地域づくり推進事業」を池田市から受託しました。複合した課題や制度の狭間の課題に対応するための、分野を超えた専門機関・団体、専門職の連携を促進する「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」と、小学校区など小地域単位で地域住民が主体的に関わる、新たな地域づくりを行う「地域力強化推進事業」に取り組みました。

◎小地域ネットワーク活動の活性化と関係団体との連携

見守り・声かけや個別支援活動について、ほとんどの地区福祉委員会で組織的な取り組みが行われるようになってきました。また、多くの地区で対象者を限定しないだれでもが参加できる場の設置がすすんでいます。さらに、地域包括支援センターや地域子育て支援拠点などの専門機関や専門職との交流や連携も日常的に行われました。

◎障がい者地域生活支援センター「ひだまり」の円滑な運営

障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して生活を続けていくために、情報提供や福祉サービスの利用援助を中心に地域生活に必要な相談に総合的に応じる体制を整備しました。

◎良質な介護サービスの提供と事業経営の効率化

介護保険事業・障がい者総合支援等の事業の制度改正の影響、他事業所との競合や介護人材不足等により、在宅福祉関係事業の採算は大変厳しい状況になっています。事業・人員の見直しと整理等により、効率的な経営に向けて努力しました。

◎経営基盤の安定と活動財源の確保

会員会費の増強、バザーの開催、収益事業「喫茶パーラー」の収益性向上などに努めてまいりましたが、「喫茶パーラー」病院店が平成 30 年 3 月末に閉店となり、さらに厳しい状況が続いています。

◎地域福祉の情報発信基地としての保健福祉総合センター体制整備

昨年度から指定管理者となり、管理運営を強化するとともに、地域に開かれ、賑わいのあるセンターを目指し、映画上映会やコンサート、講習会など企画実施しました。

平成 30 年度　事業報告

1. 法人運営

〔1〕理事会

開催数:4回

開催日	主　な　議　題	出席者(人)
30.5.24	1. 予備費充当について 2. 定款の一部改正について 3. 事務局の組織及び事務処理規則の一部改正について 4. 平成29年度事業報告及び決算について 5. 平成29年度監査報告について 6. 平成30年度第1次補正予算について 7. 平成30年度第1回評議員会の議題等について	16
30.8.23	1. 顧問の選任について 2. 評議員候補者の推薦について 3. 会長及び常務理事の職務執行状況について 4. 第55回社協バザーについて	15
30.12.20	1. 非常勤職員賃金規則の一部改正について 2. 平成30年度第2次補正予算について 3. 第55回社協バザーの結果について 4. 平成30年度第2回評議員会の議題等について	13
31.2.28	1. 職員給与規則等の一部改正について 2. 経理規則の一部改正について 3. 平成31年度事業計画及び予算について 4. 会長及び常務理事の職務執行状況について 5. 平成30度第3回評議員会の議題等について	14

〔2〕評議員会

開催回数3回

開催日	主　な　議　題	出席者(人)
30.6.18	1. 定款の一部改正について 2. 平成29年度事業報告及び決算について 3. 平成29年度監査報告について 4. 平成30年第1次補正予算について	23
31.1.10	1. 平成30年度第2次補正予算について 2. 第55回社協バザーの結果について	23
31.3.11	1. 平成31年度事業計画及び予算について	22

〔3〕三役会

開催数：5回

開催日	主　な　議　題	出席者（人）
30.5.15	1．予備費充当について 2．定款の一部改正について 3．事務局の組織及び事務処理規則の一部改正について 4．平成29年度事業報告及び決算について 5．平成29年度監査報告について 6．平成30年度第1次補正予算について 7．平成30年度第1回評議員会の議題等について 8．今後のスケジュールについて	10
30.8.7	1．顧問の選任について 2．評議員候補者の推薦について 3．会長及び常務理事の職務執行状況について 4．第55回社協バザーについて 5．新規事業の進捗状況について 6．今後のスケジュールについて	10
30.10.24	1．池田市への予算要望について 2．今後のスケジュールについて	10
30.12.10	1．非常勤職員賃金規則の一部改正について 2．平成30年度第2次補正予算について 3．第55回社協バザーの結果について 4．平成30年度第2回評議員会の議題等について 5．今後のスケジュールについて	10
31.2.19	1．職員給与規則等の一部改正について 2．経理規則の一部改正について 3．平成31年度事業計画及び予算について 4．会長及び常務理事の職務執行状況について 5．平成30年度第3回評議員会の議題等について 6．社協設立70周年記念事業について 7．今後のスケジュールについて	10

〔4〕研修活動及び行事

開催数：2回

開催日	研修及び行事名	場所	主な参加者
31.1.9	平成31年（2019年）新年互礼会	池田市民文化会館	社協役員・関係団体ほか
31.2.5	役員・幹部研修会 講演：多彩な資源が織りなす「地域ネットワークづくり」 講師：社会医療法人財団　仁医会　牧田総合病院　地域ささえあいセンター　澤登　久雄　氏	池田市保健福祉総合センター	社協役員・地区福祉委員・委員会委員ほか

〔5〕役員等連絡調整会議及び研修会

開催日	会議・研修会名	場所
30.4.12	大阪府市町村社協連合会総会	大阪社会福祉指導センター
30.4.12	大阪府市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	大阪社会福祉指導センター
30.6.7	大阪府市町村社協連合会事務局長会議	大阪社会福祉指導センター
30.7.5	大阪府市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	大阪社会福祉指導センター
30.7.17	北摂地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長会議	吹田市立総合福祉会館
30.9.6	大阪府市町村社協連合会事務局長会議	大阪社会福祉指導センター
30.11.1	大阪府市町村社協連合会事務局長会議	大阪社会福祉指導センター
30.11.16	北摂地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長研修会	まいづる福祉会
30.11.30	大阪府社会福祉大会	大阪国際交流センター
31.11.11	大阪府市町村社協連合会新年互礼会	ホテルプリローズ大阪
31.2.7	大阪府市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	大阪社会福祉指導センター
31.2.18	北摂地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長会議	豊中市すこやかプラザ

〔6〕事務局体制の整備

(1)課長会の開催

平成29年度から1課を増やし、4課体制に組織改編したことから、社協事務局内での情報共有と部署間の連携を促進するため、毎月最終水曜日に課長会を定例開催しました。

(2)新たな人事評価制度の導入

平成 26 年度から池田市の人事評価制度を参考に人事評価を導入し、試行的に3年間運用してきたが、池田市において新しい人事評価システムを導入し効果が上がっていることから、社協においても池田市の人事評価システムを簡略化したものを新たに導入することになりました。平成 30 年度からさらに数年間試行的に実施をはじめました。

(3)介護保険事業等のあり方検討会の設置開催

制度改正や市内の同業他社の増加などの影響により、社協の居宅介護支援事業所などの運営が厳しくなっていることから、事務内に今後の介護保険事業等の運営方針を検討するための会議を設置し、平成30年度は9回開催しました。

〔7〕広報啓発活動

(1)広報紙「いけだの社協」の発行

市民へ社協活動や社会福祉に関する啓発、宣伝を行うために、広報紙を年 4 回発行。各号 52,400 部印刷し、市報「広報いけだ」に折り込み、市内全戸に配布しました。また今年度よりカラー印刷とし、住民が読みやすく、親しみやすい紙面づくりに取り組みました。毎号発行するにあたり、地区福祉委員を中心にした広報委員会を開催(各号 3 回、計 12 回)し、内容の検討や編集を行いました。

号	発行日	主 な 内 容
164	30.5.1	① 社協会員募集 ② 社協の新規事業－新しく2つの事業が始まりました ③ 生活支援体制整備事業が本格化 ④ 平成30年度社協事業計画・予算
165	30.8.1	① 地区福祉委員会活動の今－ご近所同士のたすけあい ② 日常生活自立支援事業 ③ 平成29年度事業報告・決算 ④ 社協バザー
166	30.10.1	① 赤い羽根共同募金運動が始まります！ ② 歳末たすけあい運動にご協力を！ ③ ラジオ体操はつどいの場
167	31.2.1	① 備えあれば憂いなし 男の介護 ② 人ごとから我が事に 丸ごとつながり支えあう地域に

(2)ホームページの運営

市民に対して、24時間の情報提供を目的としてホームページを公開。適宜、内容を更新し、積極的に社協事業を PR しました。

特に各地区福祉委員会の活動ページにおいて、地区活動の情報提供に努めました。

〔8〕社協会員

(1)住民会員会費状況

地区名	一般会員		賛助会員		特別賛助会員		名誉会員		会員数合計（口）		会費総額（円）
	口数	会費額(円)	口数	会費額(円)	口数	会費額(円)	口数	会費額(円)	前年度	今年度	
秦野	1,141	570,500	63	126,000	8	80,000	0	0	1,189	1,212	776,500
北豊島	768	384,000	71	142,000	9	90,000	0	0	877	848	616,000
細河	960	480,000	7	14,000	3	30,000	0	0	1,037	970	524,000
石橋南	371	185,500	111	222,000	11	110,000	1	50,000	515	494	567,500
緑丘	528	264,000	62	124,000	1	10,000	0	0	587	591	398,000
呉服	1,506	753,000	157	314,000	23	230,000	0	0	1,705	1,686	1,297,000
石橋	521	260,500	53	106,000	2	20,000	0	0	559	576	386,500
神田	533	266,500	27	54,000	0	0	0	0	555	560	320,500
五月丘	104	52,000	22	44,000	2	20,000	0	0	189	128	116,000
池田	1,214	607,000	63	126,000	25	250,000	0	0	1,305	1,302	983,000
伏尾台	473	236,500	7	14,000	3	30,000	0	0	466	483	280,500
事務局	230	115,000	1	2,000	1	10,000	2	100,000	225	234	227,000
合計	8,349	4,174,500	644	1,288,000	88	880,000	3	150,000	9,209	9,084	6,492,500

(2)組織構成会員入会状況

領域		加入団体数（団体）
Ⅰ	住民代表的な性格のつよいもの	18
Ⅱ	福祉専門機関・団体的性格のつよいもの	27
Ⅲ	当事者団体的性格のつよいもの	4
Ⅳ	関連分野団体	11
Ⅴ	その他	0
合計		60

〔9〕池田市社会福祉施設連絡会

池田市内の社会福祉施設および社協が連携し、連絡調整、交流ならびに社会貢献事業への協力等を図り、地域福祉の推進ならびに施設福祉の充実・発展に努めることを目的に活動しています。

今年度は、社会福祉施設連絡会で、社会貢献事業をまとめたリストを作成しました。リストをもとに地区福祉委員と施設3か所を拠点に交流会を開催し、施設と地域が協働し、より連携を密に顔の見える連携づくりや今後の取り組みなどの意見交換を行いました。また、福祉避難所を施設に呼びかけ、新たに3施設が池田市と締結しました。

会員数 (H31.3.31 現在)	会員施設種別			
	高　齢	障がい	子ども	その他
16 法人	7 法人	4 法人	4 法人	1 法人

〔10〕有償協力員派遣事業

有償協力員派遣事業「にじの会」は、公的施策だけでは解決できない在宅福祉サービスのニーズに対して、住民相互の助け合いを基盤にして地域福祉の向上を図り、有償による福祉サービスを提供することにより解決していくことを目的としています。

(1)相談件数　　(件)

内容	利用相談	訪　問
件数	148	364

(2)会員数　　(人)

	協力会員	利用会員	合　計
入会者数	17	40	57
退会者数	△14	△38	△52
前年からの継続会員数	27	87	114
合　　計	30	89	119

(3)内容別稼動件数・時間数

内容	食事援助	掃除	買い物洗濯	見守り	話相手	外出のつきそい	産前産後の援助	その他	合計
派遣件数(件)	30	1,132	135	0	6	98	30	126	1,557
派遣時間(時間)	61	1,836	187	0	11	224	54	214	2,587

(4)会員向け研修会・交流会

①協力会員研修会・交流会

年月日	内　　容	出席者数
30.6.22	「ロコモティブシンドローム～骨粗しょう症を予防しよう～」 講師: 日本赤十字社大阪支部　和田野 元美氏	13 人

②協力会員交流会

年月日	内　　容	出席者数
30.11.16	日頃の悩みや活動に対する意見交換　にじの会への要望	13 人

(5)広報啓発活動

○ 会員への情報提供と交流を目的に「にじの会だより」を発行(4 月)、120 人へ送付。
○ にじの会協力会員募集ポスター作成・掲示
○ にじの会協力会員募集チラシ作成・配布
○ にじの会パンフレット作成・配布
○「いけだの社協 10 月 1 日号」に協力会員募集記事掲載

(6)有償協力員運営委員会開催状況

月　日	主 な 議 題	出席者数
31.1.28	① 正副委員長の選出 ② 平成 30 年度の運営状況について ③ 今後の運営について	11 人

〔11〕災害時の体制整備

大規模災害の発生時、迅速な災害時対応やスムーズな住民への生活支援、災害ボランティアセンターの運営が行えるよう、マニュアルを整備し、訓練を行いました。

(1)災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

災害発生 3 日後と 1 週間後を想定したセンターの設置・運営訓練を、社協と地区福祉委員会、市ボランティア連絡会、市ボランティアセンター登録グループで実施しました。

年月日	場　所	内　　容	出席者(人)
30.6.18	池田市保健福祉総合センター大会議室	災害ボランティアセンター設置運営訓練	36 ボランティア 5 地区福祉委員 12 福祉施設職員 9 社協職員 10

(2)災害時対応訓練の実施

実際に災害が発生したことを想定し、「災害時対応マニュアル」を利用した、職員による実地・シミュレーションと負傷者への応急対応講習を実施しました。

年月日	場　所	内　　容	出席者(人)
31.3.25	社協事務所 保健福祉 総合センター 大会議室	災害時対応訓練 ・事務所及び保健福祉総合センター全体の被害状況確認 ・職員・利用者の安否確認 赤十字防災啓発プログラム	20

〔12〕社協バザー

多くの地区福祉委員の協力を得て、55回目となる社協バザーを9月9日(日)10時～14時に池田市保健福祉総合センターで開催しました。

今回の売り上げは、1，081，754円となりました。

〔13〕各種団体事務局

池田市社会福祉協議会では、地域の住民や各種団体等に対し、社会貢献についての理解を深めるため、下記の団体事務局を担いました。

(1)池田地区募金会

(2)日本赤十字社大阪府支部池田市地区・池田市赤十字奉仕団

(3)池田市献血推進協議会

〔14〕寄附者

一般寄附金

(敬称略)

番号	年　月　日	氏　　名	金　額(円)	備　　考
1	30.4.24	石澄OB会	70,000	
2	30.10.11	聖母被昇天学院チャリティ活動委員会	30,000	
3	30.12.11	匿名	400,000	
4	31.2.26	NADIX株式会社	50,000	
5	31.3.28	村田　明子	1,000,000	
合　　計			1,550,000	

2. 善意銀行運営事業

(1)善意銀行寄附金

（敬称略）

番号	年　月　日	氏　　名	金　額(円)	備　　考
1	30.5.8	数寄亭	20,000	
2	30.5.19	匿名	10,000	
3	30.5.23	匿名	10,000	
4	30.7.16	匿名	10,000	
5	30.7.19	大阪北部コミュニティカレッジ	10,000	
6	30.7.26	匿名	10,000	
7	30.10.4	株式会社加納	39,000	
8	30.12.8	匿名	16,000	
9	31.3.11	黒田　嘉次郎	9,350	
合　　計			134,350	

3. 小地域ネットワーク事業

〔1〕地区福祉委員会活動

地区福祉委員会は、住民が主体となって「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を進めるために、概ね小学校区ごとに組織されており、池田市内の 11 地区に設置されています。今年度も大阪府の「小地域ネットワーク活動推進事業」により、11 地区すべてが行政・福祉関係者などと連携しながら、グループ援助活動・個別援助活動に取り組むとともに、各地区の特性・ニーズに対応した活動を展開することにより、誰もが住みよいまちづくりの推進に取り組みました。

(1)活動支援業務　　(単位:回)

運営に関する相談	企画	会議・研修・活動参加	地区活動の対応	広報	研修(講師)依頼関係	地区以外の問い合わせ	その他	合計
117	121	244	388	89	31	71	253	1,314

(2)各地区福祉委員会の活動

秦野地区福祉委員会	委員長:大塚　寛治　　委員数:78 人
決算額	収入の部　2,428,882 円　　支出の部　1,092,255 円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(11 回)、ふれあいはたの(11 回)、ふれあい渋谷（11 回)、らくだクラブ(8 回)、高齢者親睦会(2 回)、
障がい者福祉	クリーンウォーク(2 回)、自然とのふれあい、料理実習、自然散策、体験学習
青少年福祉	あおぞら幼・秦野小・渋谷中・渋谷高校・附属高校の行事・授業に協力(17 回)、登校見守り(183 回・下校時は随時)
子育て支援	子育てサロン(20 回)、ラ・クーダのイベントに協力
おしゃべりサロン	つながり会（つながり・支え合い活動推進事業）(4 回)
広報啓発	広報紙「ふくし秦野」49 号(5,700 部)・50 号(5,800 部)、「秦野地区福祉委員会って?」(1,500 部)
委員研修	古江台ホール施設見学(「いけだ看多機さつきつつじ」訪問)
市民研修	住民講座「認知症の始まりに気づく」、らくだ・高齢者合同塾(2 回)
小地域ネットワーク活動	見守り・声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食、他
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク会議(3 回)、子育て支援推進会議(奇数月)、小規模多機能型居宅介護事業所「すぎな」運営推進委員会（偶数月)、地域密着型通所介護事業所「つばさ」運営推進会議（2 回)、「しぶたに学園」校区生活指導協力委員会（3 回)、秦野小生活指導懇談会
その他	男性料理教室(8 回)、イベント「あおぞら de はたのフェスタ」、親睦バスツアー、高齢者安否確認

北豊島地区福祉委員会	委員長:大井　文夫　　委員数:71 人
決算額	収入の部　2,471,501 円　　支出の部　1,361,706 円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(4 ヵ所　51 回)、ふれあいコンサート、ふれあいサロン新年会、配食(4 回)、75 歳以上独居高齢者に敬老の祝い品配布、いずみの会(つながり・支え合い活動推進事業)(5 回)
障がい者福祉	北小ひまわり学級との交流(2 回)
青少年福祉	ひかり幼稚園・北豊島小・北豊島中への行事・授業に協力(9 回)
子育て支援	子育てサロン(32 回)
広報啓発	広報紙「福祉きたてしま」発行 1 回(5,400 部)
小地域ネットワーク活動	見守り・声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食　他
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議(4 回)、北豊島小生活指導連絡会議、北豊島中コミュニティ推進委員会(2回)
その他	男性料理教室(6 回)、バザー手作り準備の会(18 回)、ふれあい子育て合同運動会、創立 40 周年記念北豊島地区福祉まつり、高齢者安否確認

細河地区福祉委員会	委員長:千野　登志子　　委員数:32 人
決算額	収入の部　1,835,567 円　　支出の部　942,620 円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(4 ヵ所、36 回)、地区ふれあい昼食会(6 回)、高齢者日帰りバスツアー、ハートフルふしおの事業・行事に協力(25 回)、ポプラの行事に協力、古江台ホールの行事に協力
子育て支援	子育てサロン(2 ヵ所　19 回)
広報啓発	広報紙「ふくしほそかわ」60・61 号・号外 2 回(各 1,850 部)、ネットワーク通信 33・34 号(各 150 部)
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議(3 回)、子育て支援推進会議(5 回)
その他	男性料理教室(6 回)、世代間交流(グランドゴルフ大会)、地域事業に協力、高齢者安否確認

石橋南地区福祉委員会	委員長:西岡　義晃　　委員数:39 人
決算額	収入の部　3,258,667 円　　支出の部　2,718,746 円
【事業内容】	
高齢者福祉	ゆうゆう会(10 回)、ふれあいサロン(18 回)、石橋南小とのふれあい給食交流・授業に協力 (11 回)、80 才以上と寝たきり高齢者見舞品配布
障がい者福祉	保護者との懇親会、バーベキュー、ボウリング大会、クリスマスプレゼント配布、チキンラーメン館にてラーメン作りと見学
青少年福祉	校区内パトロール(2 回)、校区内見回り(随時)、地域まつり警備(3 回)
子育て支援	子育てサロン「さくらんぼクラブ」(10 回)、わたぼうしランドに協力
広報啓発	広報紙「ふくし石橋南」47 号・48 号(各 5,800 部)
委員研修	救命救急研修会

小地域ネットワーク活動	見守り・声かけ、買い物、他
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議(4 回)、子育て支援推進会議(7 回)、地域コミュニティ推進協議会(4 回)、生活指導協力委員会(3 回)、防犯ポスター配布
その他	男性料理教室(2 回)、キッズランド(53 回)、地域事業に協力(3 回)、高齢者安否確認、創立 40 周年記念品配布

緑丘地区福祉委員会	委員長:藤原　一　　委員数:31 人
決算額	収入の部　1,262,754 円　支出の部　598,987 円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(2 ヵ所　19 回)、食事会
障がい者福祉	東山作業所の行事に協力
青少年福祉	あおぞら幼稚園・緑丘小・渋谷中の行事に参加・協力(8 回)
子育て支援	子育てサロン(10 回)
広報啓発	広報紙「みどり」33 号・34 号発行(各 4,220 部)
委員研修	いけだ看多機「さつきつつじ」見学、神戸方面へ視察
関係機関への出席	地域コミュニティ主催の行事に参加(認知症予防講座)
その他	男性料理教室(5 回)、地域事業に協力(3 回)、ひとり暮らし老人の会(みどりの会)の支援(配食・3 回)、高齢者安否確認

呉服地区福祉委員会	委員長:尾川　由紀恵　　委員数:75 人
決算額	収入の部　1,647,699 円　支出の部　1,293,891 円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(2 ヵ所　39 回)、ひとり暮らし高齢者など昼食会(2 回)、配食(6 回)、自治会・町会単位のふれあい活動(15 回)
障がい者福祉	呉服小支援学級との交流(4 回)、三恵園の行事に協力(8 回)
青少年福祉	呉服小下校時の見守り、呉服小の行事に協力
子育て支援	子育てサロン(11 回)
おしゃべりサロン	まったりサロン(3 回)
広報啓発	広報紙「福祉くれは」98 号(6,150 部)、99 号(1,850 部)発行
委員研修	認知症の話、聴覚障がい者への対応
小地域ネットワーク活動	見守り・声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食、他
その他	ふれあいの集い、高齢者安否確認

石橋地区福祉委員会	委員長:阪上　君代　　委員数:47 人
決算額	収入の部　1,385,844 円　支出の部　803,224 円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(10 回)、軽費老人ホーム「万寿荘」の行事に協力(4 回)、養護老人ホーム「白寿荘」の行事に協力、愛の一声運動(6～8 月)、特別養護老人ホームオレンジ池田との交流、災害時要支援者訪問
青少年福祉	石橋小・石橋中の行事・授業に協力(6 回)、ｷｯｽﾞﾗﾝﾄﾞに協力(51 回)、石橋小キッズランドとの交流(ナイトフェスタ)
子育て支援	子育てサロン「すくすくクラブ」(20　回)、わたぼうしランドに協力

おしゃべりサロン	ふれあいティーサロン(3ヵ所　33回)
広報啓発	広報紙「福祉いしばし」3月号(4,800部)
生活環境	公園清掃(2ヵ所　各12回)
委員研修	高齢者施設見学(社会福祉法人のぞみへ看多機を含む健康増進から看取りまでの各施設見学
小地域ネットワーク活動	見守り・声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議・ケア会議(8回)、子育て支援推進会議(7回)、石橋小協議会(3回)、いしばし学園教育推進協議会(3回)、小地域ネットワーク推進協議会(3回)、認知症対応型共同生活介護施設「ラ・セゾン」運営推進会議(6回)、子育て世帯包括支援連絡会議
その他	男性料理教室(6回)、高齢者安否確認、世代間交流、地域内危険個所と高齢者の状況把握と情報交換、地域事業に協力(4回)、ベルマーク整理活動(11回)、高齢者への年賀状

神田地区福祉委員会	委員長:松本　眞　　委員数:60人
決算額	収入の部　1,698,890円　支出の部　865,718円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(40回)、いきいき昼食会、独居高齢者へ歳末見舞品配布
青少年福祉	校区内パトロール(26回)
子育て支援	子育てサロン「親子サークル」(16回)、ひかり幼稚園との交流
おしゃべりサロン	おしゃべりサロン(5回)
広報啓発	「会員だより」(700部)、広報紙「神田ふくし」発行11月号(4,500部)
生活環境	花いっぱい運動(2回)
小地域ネットワーク活動	見守り・声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食、他
関係機関への出席	子育て世帯包括支援連絡会議
その他	いらっしゃい(世代間交流　4ヵ所　9回)、わいわい祭り(地域交流)、神田フェスタ(3回)、高齢者安否確認、ラジオ体操(3ヵ所　雨天時以外)

五月丘地区福祉委員会	委員長:村上　喬　　委員数:15人
決算額	収入の部　1,217,984円　支出の部　402,723円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(11回)
障がい者福祉	くすのき学園との交流
青少年福祉	五月丘保育所・さくら幼稚園・五月丘小・渋谷中の行事・授業に協力
広報啓発	広報紙「福祉さつきがおか」(2,950部)
委員研修	災害対策(淡路島北淡町野島断層保存館見学)
その他	体操教室(40回)、男性料理教室(6回)、高齢者安否確認

池田地区福祉委員会	委員長:栗谷　美智子　　委員数:74 人
決算額	収入の部　2,375,515 円　　支出の部　1,268,695 円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(2 ヵ所　21 回)、いっ福サロン(9 回)、ふれあいカラオケ(10 回)、ふるさとクラブ(独居高齢者)懇親会(2 回)、80 才以上高齢者のつどい(2 回)
障がい者福祉	東山作業所・くすのき学園の作業に協力(34 回)、三恵園(ほっこり広場他)・東山作業所・くすのき学園の行事・作業に協力
青少年福祉	池田中・池田小・さくら幼稚園・さつきこども園の行事・授業に協力(随時)、子ども見守り(180 回)、
子育て支援	子育てサロン「チビッコ広場」(10 回)、子どもとの交流・事業に協力
おしゃべりサロン	ワクワクサロン(つながり・支え合い活動推進事業)(4 回)
広報啓発	広報紙「池田校区ふくし」発行 51 号・52 号(各 7,200 部)
委員研修	夏期研修(CSW より地域活動及び事例について)、女性福祉委員研修(社会福祉の勉強と親睦)
市民研修	市民講座(視覚障がいについて)
小地域ネットワーク活動	見守り・声かけ、買い物、配食、他
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議(4 回)
その他	男性料理教室(5 回)、高齢者安否確認

伏尾台地区福祉委員会	委員長:小椋　正徳　　委員数:41 人
決算額	収入の部　2,807,676 円　　支出の部　2,075,948 円
【事業内容】	
高齢者福祉	ふれあいサロン(153 回)、ウォーキングの会(10 回)、ラジオ体操(3 か所・各週1回)、マシュマロの会(4 回)、カーボランティア(随時)、1コインサービス(随時)、車椅子貸出し(随時)
障がい者福祉	東山作業所の作業に協力(15 回)、パンダの会(料理教室)(2 回)
青少年福祉	車でのパトロール(36 回)、登校見守り(210 回)
子育て支援	子育てサロン「汽車ポッポ」(19 回)
おしゃべりサロン	しゃべり場ティ―サロン(つながり・支え合い活動推進事業)(21 回)、しゃべり場ビューハイツ(12 回)
広報啓発	広報紙「福祉ふしお台」7 月・10 月・2 月号(各 2,300 部)
生活環境	花の会(花の植え替えなど:24 回)、地域清掃(11 回)
委員研修	地域ささえあい山の手チームについて
市民研修	ラジオ体操講習会、認知症サポーター養成講座
小地域ネットワーク活動	見守り・声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、他
関係機関への出席	高齢者地域ネットワーク連絡会議(2 回)、子育て世帯包括支援連絡会議、大阪ええまちプロジェクト大阪「大交流会」
その他	男性料理教室(11 回)、男性のチャレンジ料理(10 回)、清拭布づくり(11 回)、フリーマーケット(2 回)、地域事業に協力、高齢者安否確認、古江台ホールの事業・行事に協力(37回)※「特定非営利活動法人ハッピークラブ」運営

(3)地区福祉委員長会

各地区福祉委員会から代表者が集まり、社協からの情報提供と地区間交流などを図りました。

回	年月日	主 な 議 題	出席者(人)
1	30.5.17	① 事務局体制の異動について ② 平成 30 年度委員長会会長・副会長について ③ 池田市高齢者安否確認について ④ 社協会員会費について ⑤ 小地域ネットワーク活動推進事業助成金について ⑥ つながり・支え合い活動推進事業助成金について ⑦ 理事選任について	17
2	30.7.19	① 社協会員会費について ② 高齢者安否確認事業ついて ③ CSW(コミュニティ・ソーシャル・ワーカー)について	15
3	30.9.20	① 社協会員会費について ② 赤い羽根共同募金街頭募金のお願い ③ 第 55 回社協バザーについて ④ 地域の身近な相談窓口設置について	19
4	30.11.15	① 赤い羽根共同募金街頭募金の報告 ② 歳末たすけあい街頭募金のお願い ③ 小地域ネットワーク活動推進員会　研修会の開催について	20
5	31.1.17	① 歳末たすけあい街頭募金報告 ② 社協会員会費について ③ 平成 30 年度事業報告決算書、平成 31(2019)年度事業計画予算書について ④ 地域コミュニティと地区福祉委員会の関係について	18
6	31.3.14	① 市立池田病院地域連携室より「ともに医療を考えるためのワークブック」について ② 社協会員募集状況・会費資材の数量確認 ③ ボランティア活動保険について ④ 社協バザーについて ⑤ 理事選任について ⑥ 小ネットかわら版発行・配布	20

(4)池田市高齢者安否確認作業

池田市からの委託をうけ、70～74 歳の市民の安否確認作業(1,314 人)を地区福祉委員会において行いました。

〔2〕小地域ネットワーク活動推進事業

地区福祉委員会単位で、地域に住む要援護者が安心して生活できるように、地域住民による助け合い活動を展開し、あわせて地域における福祉の啓発と住みよい福祉のまちづくりを進めるものです。

具体的な方法として、地区福祉委員会で進める個別援助活動とグループ援助活動があり、社協はその推進を援助することになっています。

平成 10 年度から、大阪府と市の補助事業として行っている本事業は、池田市内では初年度に細河地区、石橋南地区、伏尾台地区を指定し、現在では全 11 地区で事業推進を図っています。

(1)各地区の活動状況　（つながり・支え合い活動推進事業含む）

地区名	グループ援助活動	実施回数（回）	のべ参加者（人）	のべ協力者（人）
秦　野	○ふれあいサロン	33	637	484
	○らくだクラブ	8	158	33
	○子育てサロン（ふれあい合同サロン含む）	20	240	146
	○おしゃべりサロン	4	52	16
	○障がい者（児）交流	6	102	22
	○男性料理教室	8	66	39
北豊島	○ふれあいサロン	51	819	548
	○子育てサロン（ふれあい合同運動会含む）	33	962	402
	○おしゃべりサロン	5	115	43
	○障がい児交流	2	40	10
	○男性料理教室	6	102	62
細　河	○ふれあいサロン	36	410	159
	○子育てサロン	19	72	87
	○男性料理教室	6	42	6
	○昼食会	6	168	24
石橋南	○ふれあいサロン	28	181	155
	○子育てサロン	10	133	45
	○障がい者（児）交流	5	87	25
	○男性料理教室	2	21	5
緑　丘	○ふれあいサロン	19	394	174
	○子育てサロン	10	111	77
	○男性料理教室	5	44	29
	○昼食会	1	61	13
呉　服	○ふれあいサロン	39	199	196
	○子育てサロン	11	117	145
	○障がい児交流	4	107	25
	○おしゃべりサロン	3	29	18
	○昼食会	2	170	31
石　橋	○ふれあいサロン	10	429	210
	○子育てサロン（ふれあい合同サロン含む）	20	323	103
	○おしゃべりサロン（3か所）	33	320	135

	○男性料理教室	6	102	48
神　田	○ふれあいサロン	40	415	58
	○子育てサロン	16	231	104
	○おしゃべりサロン	5	93	16
	○昼食会	1	134	30
五月丘	○ふれあいサロン	11	200	100
	○男性料理教室	6	59	18
池　田	○ふれあいサロン	21	214	224
	○ふれあいカラオケ	10	79	67
	○子育てサロン	10	115	76
	○おしゃべりサロン	13	128	86
	○男性料理教室	5	53	38
	○昼食会	4	152	91
伏尾台	○ふれあいサロン	153	1,157	1,307
	○ウォーキングの会	10	103	54
	○子育てサロン	19	200	116
	○障がい者交流	2	44	18
	○おしゃべりサロン	33	285	105
	○男性料理教室	21	218	26
合　　計		831	10,693	6,049

地区名	個別援助活動	対象者 (実数:人)	活動回数 (のべ:人)	協力者数 (実数:人)
秦　野	○見守り声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食、他	174	7,478	50
北豊島	○見守り声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食、他	165	5,068	43
細　河				
石橋南	○見守り声かけ、買い物、他	791	3,683	25
緑　丘				
呉　服	○見守り声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食、他	643	4,346	78
石　橋	○見守り声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食	61	3,587	16
神　田	○見守り声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、配食、他	150	983	13
五月丘				
池　田	○見守り声かけ、買い物、配食、他	198	8,069	44
伏尾台	○見守り声かけ、外出介助、買い物、簡単な家事援助、他	163	1,255	22
合　　計		2,345	34,469	291

(2) 地区福祉委員新任研修会

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
30.6.5	① 社会福祉協議会と地区福祉委員会について ② 小地域ネットワーク活動 ・見守り・声かけ活動とサロン活動の連動について ③ 交流会	50

(3)小地域ネットワーク活動推進委員会

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
31.1.30	①自己紹介 ②正副委員長の選出	9

小地域ネットワーク活動推進委員会・研修会

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
31.1.30	川西市桜小地区福祉委員会の活動について ～“つながり”からはじまる安心と楽しい地域～	52

(4)小地域ネットワーク活動リーダー研修会へ参加

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
31.2.13	小ネットの担い手確保に関する実践～次世代の担い手にバトンをつなごう～　　場所:大阪国際交流センター	19

(5)他市への講師派遣

・30 年 7 月 3 日　川西市社会福祉協議会桜小地区福祉委員会「福祉講座」
「小地域での見守り・支え合い活動について」(石橋地区福祉委員、社協職員)
・30 年 7 月 13 日　長崎市社会福祉協議会「支部指導者研修会」
「男性料理教室のススメ」(石橋地区福祉委員、社協職員)

(6)広報啓発活動

○取材

年月	主 な 内 容	地区・活動
30.4	住宅ライター取材・住宅情報 WEB 掲載	北豊島・子育てサロン
30.12	地域情報誌「クレハプラス」12 月号掲載	石橋・男性料理教室
30.12	地域情報誌「リビング新聞北摂版 WEB 掲載	市内・男性料理教室

○ホームページによる周知

○小ネットかわら版の発行(1,500 部)

小地域ネットワーク活動を推進している　地区福祉委員会や関係者に対し、活動目的について共通認識を持ってもらうとともに、各地区の実践事例を紹介し、活動の参

考にしてもらうために発行しました。また、今年度は他市からも活動発表の依頼があり、市内だけでなく、他市の取り組みについても掲載しました。

号	年月日	主 な 内 容
19	31.3.14	① 地区福祉委員会の活動紹介 1.秦野地区:G・A らくだクラブ 2.池田地区:ふれあいカラオケサロン 3.呉服地区:地区福祉委員向け研修会 ② 他市の取り組みや交流について 1.川西市桜小地区福祉委員会について 2.長崎市社会福祉協議会の地域活動について 3.阪南市社協舞地区福祉委員会の見学について ③ 平成 30 年度地区福祉委員会小ネット News （新規活動や記念行事） ④ 石橋南地区福祉委員会 ・ふれあいサロン「ときめき」×子育て支援拠点「わたぼうし」交流 ⑤ 神田地区福祉委員会 ・おしゃべりサロン「ほっこりサロン」開設 ⑥ 地区別グループ援助活動一覧

〔3〕つながり・支え合い活動推進事業

年齢、障がいなどに関係なく、だれもが参加できる出会いの場、住民同士の出会いとつながり、支えあいの場を増やすこと、また、その活動が継続的に推進できるよう、新たに創設しました。

地区名	開催日時	年間回数	のべ人数	
			参加者	スタッフ
秦野	奇数月第 4(土)10:00～12:00	4	52	16
北豊島	偶数月第 3(日)11:00～13:00	5	115	43
池田	7 月・9 月 12 月・2 月	4	48	25
伏尾台	毎月第 2・4(火)10:00～12:00	21	167	105

4. ボランティアセンター事業

〔1〕ボランティアセンター

ボランティア活動をしたい方とボランティアに来てほしい方や団体をコーディネートするとともに、ボランティアの育成や啓発などを行いました。

(1)需給調整業務

①内容別件数　（件）

活動希望	活動依頼	相談・問い合わせ	その他
107	38	351	37

②ボランティア活動希望者内訳

(A)年齢・男女別　（人）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
男	7	8	4	11	4	2	7	6	49
女	10	16	8	8	4	5	3	4	58
計	17	24	12	19	8	7	10	10	107

(B)希望内容(複数回答)　（件）

	活動内容分類	件数	主な内容
1	被災地支援	62	西日本豪雨、大阪北部地震、北海道地震支援等
2	高齢者に関わる活動	13	高齢者施設支援　傾聴
3	国際関係活動	3	日本語ボランティア
4	障がい者に関わる活動	15	手話、音訳、編み物
5	医療関係の活動	0	
6	何か役に立つ活動をしたい	1	
7	趣味・特技を生かした活動	6	落語、楽器、囲碁将棋
8	保育・子どもに関わる活動	10	保育ボランティア
合　計		110	

(C)登録ボランティアのべ人数　（人）

	個人	グループ	合計
男	70	237	307
女	73	449	522
計	143	686	829

③ボランティア活動依頼内訳

(A)依頼者数

〈個人〉 （人）

	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代以上	不明	合計
男	0	0	0	0	1	0	0	0	1
女	0	0	0	0	0	1	0	0	1
合計	0	0	0	0	1	1	0	0	2

〈団体〉 （件）

ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｸﾞﾙｰﾌﾟ・団体	福祉施設	行政機関	包括	支援学校	学校	医療機関	その他	合計
2	10	1	0	0	19	2	2	36

(B)依頼内容 （件）

依頼内容		件数	主な内容
外出		0	
	通院・通所・通学介助	0	
	外出・旅行介助	0	
	運転ボランティア	0	
生活介助		0	
	家事援助・身体介助	0	
	入浴・入浴後の介助等	0	
	その他	0	
友愛活動		14	
	保育・遊び相手	2	コンサート・映画上映会の託児
	話し相手・安否確認	0	
	イベント手伝い	3	支援学校・病院のお祭りの手伝い、病院の災害訓練への協力
	出し物披露	7	高齢者施設（手工芸、楽器演奏、手品など）
	将棋・囲碁などゲーム相手	0	
	その他	2	高齢者施設で編み物
技能提供		1	
	朗読・点訳・拡大本	0	
	手話・筆記通訳	0	
	作業手伝い	0	
	日本語指導	0	
	手芸・書道・折紙・体操等の指導	0	
	その他	1	外国人のお母さんたちへの着付け
小計		15	

その他	23	視覚障がい者交流授業（市立小4年生全校、南小5年生、宣真高校）聴覚障がい者交流授業市立小2年生3校、障がい者交流授業（附属池田中学、府立池田高校）、福祉体験オリエンテーション（市立池田中学）、企業CSR 相談、認知症の方・精神障がいの方の活動先の調整
合計	38	

(C)対応状況　　（件）

依頼対応状況	件数
ボランティア紹介	38
制度等紹介	0
取り下げ	0
調整中	0
調整つかず	0
ボランティアと認められない	0
その他	0
合計	38

(2)ボランティア講座

講座名	実施日・期間	場所	受講者数	内容
音訳ボランティア講座	30.5.24～7.19 毎週木曜日 計 9 回	池田市保健福祉総合センター	8	基礎的な音訳の理論・技術を学び、市内の音訳ボランティアの育成を目的とする。 講師：近畿ビジョンサポート　海老澤弥生氏、池田声の図書
拡大写本ボランティア講座	30.11.7～11.21 毎週水曜日 計 3 回	駅前ステーション N ビル	4	弱視者・高齢者および支援学級の児童・生徒のために、「拡大写本」を製作するための技術を習得し、ボランティア活動へ結び付けてもらうことを目的とする。 講師：拡大写本グループ「アイリス」嶋田俊子氏
手話ボランティア講座（入門）	30.5.23～9.26 毎週水曜日 計 18 回	共同利用施設池田駅前北会館	9	基礎的な手話の理論・技術を学び、手話ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師：ボランティアサークル「フレンド」来宝博司氏
手話ボランティア講座（基礎）	30.5.24～11.8 毎週木曜日 計 23 回	池田市保健福祉総合センター	5	基礎的な手話の理論・技術を学んだものが、さらなるレベルアップを図るための知識と技術を身につけ、ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師：手話サークル「アゼリア」井本英子氏 佐藤貞江氏
要約筆記ボランティア講座	30.9.3～11.12 毎週月曜日 計 8 回	池田市保健福祉総合センター	7	基礎的な要約筆記の理論・技術を学び、要約筆記ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師：いけだ筆記通訳グループ「すみれ」 倉橋朋子氏 言語聴覚士　武縄睦実氏

アロマ・ハンドマッサージボランティア体験講座	30.10.24～30.11.7 毎週水曜日 計 3 回	池田市保健福祉総合センター	10	ハンドマッサージ、高齢者とのかかわり方についての基礎を学習するとともに、高齢者に対してのマッサージ実習を通し、参加者が今後、福祉やボランティアと関わっていくきっかけになることを目的とする。 講師：アロマ・ビューティセラピスト　古川美香氏
ボランティアきっかけ講座	30.5.15	池田市保健福祉 総合センター	0	これからボランティア活動を行おうとする方に対しての入門講座を開催 講師：センターボランティアコーディネーター
	30.6.13		0	
	30.7.12		2	
	30.9.12		0	
	30.10.15		1	
	30.11.13		1	
	31.1.25		0	
	31.3.5		0	

(3)広報啓発

①ボランティアセンター情報「ふれあい」

ふれあい編集ボランティアによる編集会議(8 回開催)と編集作業を実施しました。池田市広報への折り込みとともに公共施設、学校等へ配布しました。各号 51,500 部発行しました。

号	発行日	主な内容
79	30.5.1	1.　病院ボランティアの会 2.　保育ボランティア紹介　「にほんごサロン」託児 保育ボランティア「だっこ」 3.　ボランティア講座参加者募集・登録グループからのお知らせ 4.　ボランティア募集
80	30.9.1	1.　子ども食堂（子ども食堂さくら　ほほえみ子ども食堂） 2.　ボランティア講座参加者募集・登録グループからのお知らせ 3.　ボランティア募集
81	31.1.1	1.　アロマ・ハンドマッサージボランティア体験講座 2.　災害ボランティア座談会 3.　ボランティア講座参加者募集・登録グループからのお知らせ 4.　ボランティア募集

②センターホームページの運営

定期的に更新を行い、市民へのボランティア情報提供を行いました。

③他紙への情報提供

市広報「広報いけだ」へボランティア情報を提供しました。

(4)会議等の開催状況

①ボランティアセンター運営委員会

センターの活動、運営について協議検討を行いました。

年月日	主　な　議　題	参加者（人）
31.2.26	平成 30 年度事業報告ほか	12

②センターグループ登録説明会
センターへの新年度登録の方法などの説明を行いました。

年月日	主 な 内 容	参加団体
31.3.14	年度提出物・ボランティア保険について、情報交換ほか	18 団体

(5)登録ボランティアグループ・ボランティア連絡会への支援

センター登録32グループ、並びに、ボランティア連絡会に対し、以下の内容について支援を行いました。

- グループ運営や助成金申請などの相談
- センター分室の貸出(410 件)
- コピー機の貸出(有料)
- 連絡 BOX とロッカーの貸出
- 備品貸出(OHP、パソコンなど)
- グループのメンバー募集や活動
- イベントの PR

センター登録ボランティアグループ一覧			
種類	グループ名	種類	グループ名
高齢者	池田傾聴「さつき」	国際交流	池田日本語ボランティア友の会
	傾聴ボランティア「心の倉庫」	趣味・特技をいかした活動	NPO 法人池田アマチュアマジシャンズ
高齢者・障がい者	ちゐの輪		NPO 法人若葉会
	ひつじ		たのしいおりがみ
視覚障がい者	点訳サークル「むつらぼし」		園芸ボランティア「パンジー」
	拡大写本グループ「アイリス」		むじかぞく
	池田声の図書		メロディー
	パソコン点訳会		ナツメロンズ
聴覚障がい者	手話サークル「アゼリア」	その他	池田サラリーマンOB会
	ダイハツ手話部		NPO 法人オアシス
	手話サークル「秋桜」		シルバーアドバイザーいけだ
	ボランティアサークル「フレンド」		NALCわかばの会池田
	いけだ筆記通訳グループ「すみれ」		指編みサロン
子ども	保育ボランティア「だっこ」		アクティブ S-プラス
収集・リサイクル	古布の会		宣真ボランティアサークル
	てるてる BOOK		分かち合いの会―ひかり

(参考)池田市ボランティア連絡会
ボランティアグループ相互の連絡調整や活動の啓発及び社会福祉の向上を図ることを目的に、自主的に組織されています。(7 団体、個人ボランティア 1 人が登録)

(6)施設ボランティア関係

市内高齢・障がい・児童関係の施設職員を対象に、福祉施設でのボランティアやボランティア活動についての意見・情報交換と職員間の交流会を行いました。

①施設職員ボランティア交流会

年月日	主な議題	参加者
30.6.13	ボランティアが集う施設のあり方を考える、施設職員との意見交換	11 人
30.10.10	個人ボランティアを招き、活動の紹介や意見交換	20 人

(7)収集活動

以下のものをセンターで収集し、各団体へ提供しました。

収集物	提供先	目的
毛糸、ハンカチ、ネクタイ	ひつじ	手芸作品を作成・販売し、障がい者とのレクリエーション費用などへ
古布	古布の会	病院や施設利用者の清拭布
ベルマーク	ベルマーク教育助成財団	養護・盲・聾学校および小規模校、または、災害被災校へ寄付
古切手、 プリペイドカード	誕生日ありがとう運動本部	知的障がい者のための社会啓発活動

(8)ボランティア体験プログラム(30.7.1～9.30)

府内でのボランティア活動への参加の機会と場の提供と福祉教育推進を目的に、大阪府社協と市町村社協が共催で開催する夏限定のプログラムです。市内では、11 か所の福祉施設が参加、延べ 38 人が活動しました。

(9)ボランティア総合補償制度受付

ボランティアや非営利有償活動中におこる様々な事故において、活動者を補償する保険の受付業務を行いました。

保険種類	取扱人数（人）
ボランティア活動保険	2,369
ボランティア・市民活動行事保険	20,473
非営利・有償活動団体保険	108
移送中事故傷害保険	20
合　計	22,970

〔2〕福祉教育の推進

児童・生徒の福祉意識を高めるために、学校での福祉教育を推進するため、市教育委員会と連携しながら、研修会や交流会・相談などを実施しました。

(1)学校への講師・ボランティアの派遣調整

市内小・中・高校教員からの要請により、福祉・ボランティア関連授業に対し、指導案や講師の調整、職員派遣などを行いました。

学年	実施校数（校）	依 頼 内 容
小学 2 年生	3	聴覚障がいがある方による話・交流、手話指導
小学 4 年生	10	視覚障がいがある方による話・交流、ガイドヘルプ体験、点字指導
小学 5 年生	1	防災学習の一環として、災害時の視覚障がい者の話
中学 1 年生	1	福祉体験オリエンテーション
中学 2 年生	1	障がいがある方の話(視覚・聴覚・知的・精神・身体)
高校 1 年生	1	障がいがある方の話(視覚・聴覚・知的・精神・身体)、車椅子の授業
高校 2 年生	1	高校 OG の話（視覚障がい者・福祉施設職員）

(2)相談業務

市内小・中・高校教員との、福祉・ボランティア関係授業内容の相談などを行いました。

(3)池田市教職員研修会

市教育委員会学校教育推進課と共催で、教職員向けの福祉教育・ボランティア学習の研修会を開催しました。

年月日	場 所	受講者（人）	内 容
30.6.4	市教育センター	24	「学校でどのように福祉教育を教えるのか」日本福祉大学 社会福祉学部 准教授 野尻紀恵氏

5. ファミリー・サポート・センター事業

地域において、育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、有償で助け合う相互援助の会員組織である「いけだファミリー・サポート・センター」事業を、平成 13 年度から池田市よりの受託事業としてサービスを開始し、今年度も引き続き事業を実施しました。

２人配置されているアドバイザーは、サービスの依頼があると、近隣の援助者を探して事前に両者を引き合わせ（事前打ち合わせ）、双方が了承すればサービスが開始されます。

（1）事業実績（平成 30 年 4 月～31 年 3 月）

・新入退会者数　（人）

	依頼会員	援助会員	両方会員	合　計
入会者数	89	23	12	124
退会者数	△73	△10	△13	△96
前年からの継続会員数	626	208	68	902
合　　計	642	221	67	930

・事前打ち合わせ・活動件数・活動回数・活動時間

事前打ち合わせ件数	活　動　件　数	活　動　回　数	活　動　時　間
81 件	569 件	1,724 回	3,650 時間

・活動内容別回数と時間

活　　動　　内　　容	件数（件）	回数(回)	時間(時間)
保育所・幼稚園の送り	34	106	126.0
保育所・幼稚園の迎え	146	470	905.5
保育所・幼稚園の送迎	0	0	0
保育所・幼稚園の登園前・帰宅後の預かり	113	386	827.0
留守家庭児童会の送り	6	28	29.0
留守家庭児童会の迎え	52	140	187.5
留守家庭児童会の送迎	0	0	0
留守家庭児童会の登園前・帰宅後の預かり	42	160	281.5
児童の送迎	28	71	121.0
児童の預かり	10	43	53.5
子どもの病後時の援助	0	0	0
保育所・学校等休み時の援助	8	12	32.0
保育所等施設入所前の援助	0	0	0
保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助	35	87	217.0
保護者等求職中の援助	0	0	0

保護者の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	10	35	149.5
保護者等の買い物等外出の場合の援助	56	121	560.5
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	13	35	97.0
その他	16	30	63.0
合　　計	569	1,724	3,650.0

(2)広報啓発活動

ファミリー・サポート・センター事業の趣旨を市民に周知するために、PR活動を積極的に推進しました。

・機関紙の発行

会員への情報提供と交流を目的として、機関紙「FAMILY　SUPPORT　通信」第35号、第36号各950部を発行し、会員と関係者に配布しました。

・「いけだの社協」「広報いけだ」に会員募集記事掲載

「いけだの社協10月1日号」「広報いけだ7月1日号」に会員募集記事を掲載し、会員確保に努めました。

・出張説明会の開催

伏尾台在住の援助会員に興味のある方に集まって頂き、出張説明会を行い新たな援助会員になって頂くことができました。

(3)講習会・交流会

子どもの心身の発達に関する基礎知識と保育の留意点や事故予防についての知識を習得するための会員向け講習会を実施しました。

また、イベントを通して会員同士の親睦を図り、情報交換や意見交換を行う場として、交流会を開催しました。

名　称	年月日	場　所	内　　容	参加者数
第1回 会員講習会	30.7.19	池田市 消防本部	○いざというときに慌てないために ～普通救命救急講習会～ 講師:池田市消防本部　救急担当	6 (保育:1)
第2回 会員講習会	30.10.25	池田市 保健福祉総合センター 講習会室	○保育の心 ○事業を円滑に進めるために 講師:ファミリーサポートセンター　アドバイザー ○子どもの世話 ○子どもの遊び 講師:池田市子育て支援課　保育士	14 (保育:4)
	30.11.1		○心の発達とその問題 講師:池田市発達支援課　心理相談員 ○子どもの栄養と食生活 講師:いけだ在宅栄養士会　葉菜の会 管理栄養士	11 (保育:2)

	30.11.7		○身体の発育と病気 ○小児看護の基礎知識 ○安全・事故 講師:池田市健康増進課　保健師	9 (保育:1)
第3回 会員講習会	30.12.19	池田市 消防本部	○いざというときに慌てないために ～普通救命救急講習会～ 講師:池田市消防本部　救急担当	8 (保育:2)
会員交流会	31.2.2	池田市 保健福祉 総合センター 作業室	・デコパージュ体験 講師:Le Riz Ecco　桑野悦子さん	大人 19 子ども 17

※いずれの講習会・交流会も一時保育あるいは、子ども同伴可。

(4)池田市子育て一時預かり利用券(ふくまる子ども券)給付事業利用状況

〔(1)の実績に含まれるものの中から抜出〕

池田市が保護者の育児不安及び負担を軽減し、育児疲れをリフレッシュすることで育児に前向きに取り組めるよう、満1歳から満3歳までの子どもの保護者に子育て一時預かり利用券(ふくまる子ども券)を配布する事業で、平成 23 年 10 月から開始されました。ファミリー・サポート・センターも一時預かり事業者として登録し、事業に協力しました。

・活動内容別回数と時間

活　動　内　容	件数(件)	回数(回)	時間(時間)
保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助	4	4	19.0
保護者の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	2	3	9.0
保護者等の買い物等外出の場合の援助	17	19	48.5
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	1	1	2.0
その他	4	11	21.0
合　計	28	38	99.5

6. 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が、地域において自立した生活がおくれるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行うものです。

援助の内容は、対象者の福祉サービス利用の手続きや利用料の支払(福祉サービスの利用援助)、年金受領や医療費・税金等の支払手続き(日常の金銭管理サービス)、年金証書・預貯金の通帳などを預かるサービス(書類等預かりサービス)があります。

(1)問い合わせ・相談援助件数　（件）

内容	本事業の利用に関するもの				その他	合 計
対象者／事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	不明その他		
問合せ件数	5	1	4	4		14
初回相談件数	11	2	3	1		17
相談援助件数	103	33	343	0		479
合計	119	36	350	5		510

(2)契約・終了件数　（人）

対象者／事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合 計
昨年度末契約者数	7	1	9	0	17
今年度契約者数	2	0	2	0	4
今年度終了数	3	0	0	0	3
年度末契約者数	6	1	11	0	18

(3)生活支援員活動件数(契約後活動件数)　（件）

対象者／事項	認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合 計
総活動件数	128	53	341	0	522
うち生活保護受給者分	14	0	175	0	189

(4)広報啓発活動

○「いけだの社協」8月 1 日号に掲載
○第8回高齢者消費問題連絡会での事業 PR
○池田市自立支援協議会精神部会で事業説明
○呉服地区民生委員児童委員定例会で事業説明
○ケアマネ連絡会で事業説明

7. 大阪府生活福祉資金貸付事業

大阪府社会福祉協議会からの委託により、大阪府生活福祉資金貸付事業の相談・受付業務を行いました。

(1)大阪府生活福祉資金申込・貸付状況

		申　込		貸付決定		備考
		件数	金　額	件数	金　額	
福祉資金		2 件	2,490,000 円	2 件	2,490,000 円	
教育支援資金	教育支援費	6 件	3,099,000 円	6 件	3,099,000 円	
	就学支度費	4 件	945,000 円	4 件	945,000 円	
合計		12 件	6,534,000 円	12 件	6,534,000 円	

(2)緊急小口資金

申　込		貸付決定		備　考
件数	金　額	件数	金　額	
8 件	761,000 円	8 件	603,000 円	3 件 158,000 円減額

(3)総合支援資金

申　込		貸付決定		備　考
件数	金　額	件数	金　額	
1 件	450,000 円	1 件	450,000 円	
延長申込		延長決定		
件数	金　額	件数	金　額	
0 件	0 円	0 件	0 円	

(4)臨時特例つなぎ資金

申　込		貸付決定		備　考
件数	金　額	件数	金　額	
0 件	0 円	0 件	0 円	

(5)不動産担保型生活支援資金(土地担保)

申　込	貸付決定	備　考
件数	件数	
0 件	0 件	

(6)生活復興支援資金

申　込		貸付決定		備　考
件数	金　額	件数	金　額	
0 件	0 円	0 件	0 円	

(7)相談件数(来所・電話)

137 件（生福 77、緊急小口 50、総合 8、臨時つなぎ 0、不動産担保 2、生活復興 0）

8. コミュニティソーシャルワーカー設置事業

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)設置事業は、地域包括支援センターの圏域(4 圏域)にそれぞれ 4 人のコミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域において、援護を要する高齢者、障がい者、子育て中の親などとその家族等への支援を地域福祉活動のネットワーク化を行い、また、同時に要援護者等の自立生活支援のために基盤づくりを行うなど、地域福祉の向上に努めました。なお本事業は、池田市からの受託事業として、平成 17 年度から開始しました。

(1)CSW の配置拠点と担当小学校区

区　　分	担当小学校区	配置拠点
池 田 市 北 部	秦野小・細郷学園校区	社協
池 田 市 中 部	五月丘・池田小学校区	
池 田 市 西 部	緑丘・呉服・神田小学校区	
池 田 市 南 部	北豊島・石橋南・石橋小学校区	

(2)地域福祉の計画的な推進及びセーフティネット体制づくり　　(回)

活動内容	北　部	中　部	西　部	南　部	計
市町村地域福祉計画の支援	0	0	0	0	0
住民座談会の開催	0	0	0	0	0
住民活動のコーディネート	0	0	0	3	3
支援を必要とする人の組織化支援	0	0	0	10	10
既存の公的サービス等との協働	4	2	17	86	109
新たなサービスに関する助言・提言	0	0	1	4	5
ケース検討会	1	5	8	22	36
地域住民を対象にした研修会	2	4	6	16	28
各種サービスの利用申請支援	0	0	6	2	8

(3)支援を必要とする人等に対する見守り・相談

○コミュニティソーシャルワーカーの各種研修会参加状況

適切な支援サービスの存在や利用方法等に関する情報提供及び利用啓発を行うために、CSW 養成研修や、子育て・障がい者・ひきこもり等に関する研修会に参加しました。

○支援を必要とする人などからの相談

支援が必要な人からの相談を受け、必要な制度・サービスにつなぎました。また、制度・サービスにつながりにくいケースや制度・サービスの狭間にあるケースなどについても、相談に応じ、課題解決に向けて積極的に活動を行いました。

①相談対象者別　（件）

相談対象者	相談件数(延べ)				
	北部	中部	西部	南部	計
高齢者	140	12	100	253	505
(うち)ひとり暮らし高齢者	117	1	38	56	212
(うち)高齢者のみの世帯	9	3	9	29	50
障がい者	102	94	299	374	869
(うち)身体障がい者	12	3	11	23	49
(うち)知的障がい者	5	0	41	81	127
(うち)精神障がい者	85	125	247	270	727
子育て中の親子	57	66	52	138	313
一人親家庭の親子	24	48	37	24	133
青少年	54	111	0	221	386
DV(ドメスティック・バイオレンス)被害者	0	0	0	49	49
ホームレス	0	0	4	0	4
外国人(中国帰国者を含む)	0	0	0	0	0
その他	50	14	89	159	312
合　　計	427	345	581	1,218	2,571

②　相談内容別　（件）

相談内容	相談件数(延べ)				
	北部	中部	西部	南部	計
福祉制度・サービスに関する相談	80	8	96	246	430
生活に関する身近な相談	271	89	231	349	940
健康・医療に関する相談	157	23	157	213	550
生活費に関する相談	20	0	52	60	132
就労に関する相談	7	14	90	101	212
財産管理・権利擁護に関する相談	2	0	3	8	13
消費者被害に関する相談	1	0	0	0	1
多重債務に関する相談	0	0	3	2	5
DV・虐待に関する相談	11	15	2	46	74
地域福祉活動・ボランティア活動に関係する相談	29	0	65	90	184
住宅に関係する相談	142	0	86	61	289
子育て・子どもの教育に関する相談	47	69	23	110	249
その他	10	0	54	21	85
合　　計	777	218	862	1,307	3,164

(4)居場所「つむぎ」

昨年度から、課題を抱えた当事者やその家族、住民、関係機関が集まる居場所の設置を検討し、平成 30 年 6 月から毎月1回(8 月休み)開設しました。

年月日	参加者(人)	年月日	参加者(人)
30.6.12	11	30.12.11	14
30.7.10	7	31.1.8	19
30.9.11	18	31.2.12	26
30.10.9	15	31.3.12	12
30.11.13	20		

※31.2.12 は、サポステ(地域若者サポートステーション)の説明会を実施

(5)広報啓発活動

○ 全地区民生委員児童委員定例会に出席。活動報告や役割、事例を説明
○ 保健所・地域包括支援センターなどの関係機関や当事者団体へ活動紹介
○ SSW に対し、活動内容や事例を説明
○ 中学校2校へ CSW の活動を説明
○ 相談支援包括化推進会議で活動と事例を紹介
○ 池田地区福祉委員会研修会で活動と事例を紹介
○ CSW リーフレット作成

9. 意思疎通支援事業

聴覚や音声、言語機能に障がいのある方で、公共機関に行くなどの日常生活のうえで必要な外出や、講演会や研修会などの各種行事に参加する場合にコーディネーターが相談を受け、手話通訳者や要約筆記通訳者を派遣し、日常生活や社会参加を支援しています。

（1）登録通訳者数

登録通訳者数（人）	
手話通訳者	要約筆記通訳者
10	14

（2）利用状況

手　話　通　訳		要　約　筆　記	
利　用　者　数	派遣延回数	利　用　者　数	派遣延回数
12人	122回	10　人	83回

（2）現任研修会の開催

年月日	場　所	内　容	参加者数
30.7.10	池田市保健福祉総合センター講習会室	○筆記通訳の専門性と場面対応技術（1） 講師：大阪府中途失聴・難聴者協会 下薗靖子氏、流郷順子氏	7 人
30.7.24	池田市保健福祉総合センター講習会室	○要約筆記の専門性と場面対応技術（2） 講師：大阪府中途失聴・難聴者協会 下薗靖子氏、流郷順子氏	6人

10. 紙おむつ給付事業

在宅で常時紙おむつを使用されている高齢者に紙おむつの給付券を支給し、経済的な負担を軽減しています。池田市から委託を受けて実施しています。

・利用状況

対　象	利　用　者　数	延　利　用　者　数
高　齢　者	73　人	636　人

11.生活支援体制整備事業

生活支援体制整備事業は、高齢化が進む中、池田市に居住する高齢者が、住み慣れた地域で自立した日常生活がおくれるよう、地域の生活支援サービスを担う事業者、団体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制を充実していくとともに、高齢者の社会参加の活動を一体的に推進し、構築していく事業です。

平成 28 年 11 月より池田市からの受託事業として開始しました。第1層生活支援コーディネーターを社協に配置し、4包括圏域に第2層生活支援コーディネーターを配置しています。

今年度は、2層生活支援コーディネーターの支援を重点的に行いました。

(1)第1層地域支え合い推進協議体委員会の開催

回	年月日	場　所	主 な 議 題	出席者（人）
1	30.6.20	市保健福祉総合センター健康教育室	①　第1層・2層合同研修会 ・「つどい場さくらちゃん」丸尾多重子氏による講演	43
2	30.9.13	市保健福祉総合センター会議室１	①　第2層について ・進捗状況報告・4包括圏域の2層のネーミング決定「山の手チーム」「えがおの会」「みなみ」「さくら」 ②アクティブシニア応援事業について ③社会資源リストについて	15
3	31.2.18	市保健福祉総合センター会議室１	①2層の活動報告について ・「山の手チーム」「えがおの会」「みなみ」「さくら」より進捗状況報告 ②社会資源リスト完成について	17

(2)第2層地域支え合い推進協議体委員会への参加

回	年月日	場　所	主 な 議 題	出席者（人）
1	30.4.23 午前	市保健福祉総合センター研修室2－1	「山の手チーム」 ①2層協議体の名称について ・「山の手チーム」に決定 ②地域の資源確認について ・グループワーク ③地域の課題抽出について	8
2	30.4.23 午後	マックシール5階会議室	「みなみ」 ①各地区の紹介について ②2層の役割確認について ③社会資源共有について ④2層協議体の名称について ・「みなみ」に決定	10
3	30.4.28	古江台ホールさくらそうデイサービスセンター	「さくら」 ①各地区の紹介について ②2層の役割確認について ③社会資源共有について	9

		デイルーム	④2層協議体の名称について ・「さくら」に決定	
4	30.7.11	市保健福祉総合センター研修室 2-2	「山の手チーム」 ①社会資源報告について ・ダイエー池田駅前店から「まちコンシェルジュ」の説明 ②社会資源まとめ・リストについて	16
5	30.7.12	ほほえみの園会議室	「えがおの会」 ①2層協議体の名称について ・「えがおの会」に決定 ②アクティブシニア応援事業の件について ・2団体申請 ・内容説明	13
6	30.7.17	マックシール5階会議室	「みなみ」 ① 社会資源まとめについて ② アクティブシニア応援事業の件について	10
7	30.7.19	古江台ホールさくらそうデイサービスセンター会議室 1	「さくら」 ①1層・2層の役割について ②社会資源リストについて	12
8	30.8.28	マックシール5 階会議室	「みなみ」 ①社会資源リストについて ②今後の会議の進め方について	12
9	30.8.30	古江台ホールさくらそうデイサービスセンター会議室1	「さくら」 ①社会資源リストについて ②今後の会議の進め方について	13
10	30.9.27	市保健福祉総合センター研修室 2-3	「山の手チーム」 ①社会資源リストについて ②細河地区について ③今後の会議の進め方について	11
11	30.11.15	市保健福祉総合センター講習会室	「さくら」 ①呉服地区にて、八王寺のラジオ体操、神田地区のつどい場について ②社会資源リストについて	12
12	31.3.7	市保健福祉総合センター会議室1	「さくら」 ①社会資源リスト完成について ②緑丘地区の取り組みについて	12
13	31.3.9	ほほえみの園会議室	「えがおの会」 ①社会資源リスト完成について ②「男の介護教室」などの活動報告について	16
14	31.3.13	市保健福祉総合センター研修室 2-3	「山の手チーム」 ①社会資源リスト完成について ②地域の内容について	10

15	31.3.26	マックシール 5階会議室	「みなみ」 ①社会資源リスト完成について ②地域の報告など含め今後の会議の進め方について	7

(3)広報啓発活動

○民生委員児童委員協議会・高齢福祉部会にて講演

○平成30年5月号「いけだの社協」に2層の生活支援コーディネーターの拠点が、4ヶ所に立ち上がった記事掲載

○ボランティア連絡会にて講演

(4)1層・2層の協働活動

○平成30年度版社会資源リスト作成

12.「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業

（多機関の協働による包括的支援体制構築事業・地域力強化推進事業）

地域共生社会の実現に向けて、住民の身近なところで住民が主体的に地域課題を把握し、解決を試みる体制づくり、および、池田市における複合的な課題を解決するための包括的な相談支援システムを構築することを目的に事業を実施しています。

平成29年10月から池田市が国のモデル事業の指定を受け、今年度は、多機関の協働による包括的支援体制構築事業と地域力強化推進事業の委託を社協が受けて実施しています。

(1)多機関の協働による包括的支援体制構築事業

①相談支援包括化推進会議の開催

市内の相談支援機関・団体が分野を超えて集まり、制度の狭間、複合した課題などへ連携して対応できるよう、お互いの得意分野を知り、顔の見えるつながりをつくるため、定期的にネットワーク会議を開催しました。

（人）

年月日	場　所	内　　容	参加者数
30.6.6	保健福祉総合センター 大会議室	○研修会 「引きこもり支援、他分野の相談支援専門職としての関わり方」 大阪府引きこもり地域支援センター　武部紘幸氏 ○事例検討	29
30.9.28	府市合同庁舎5階 大会議室	○事業紹介 「池田市生活福祉課の事業について」 「池田市社会福祉協議会　CSW 事業について」 ○事例検討	26
30.11.28	保健福祉総合センター 作業室	○事業紹介 「池田市教育センターおよび SSW について」 「NPO 法人トイボックス　スマイルファクトリーについて」 ○事例検討	33

31.2.14	保健福祉総合センター作業室	○事業紹介 「おおさかしあわせネットワーク事業について」 「池田市人権協会の総合生活相談について」 ○事例検討	32

(2)地域力強化推進事業

①「我が事・丸ごと」の地域づくり推進事業シンポジウム開催

平成 30 年度から「地域力強化推進事業」に取り組むにあたり、キックオフイベントとしてシンポジウムを開催し、地域の関係者に事業の主旨を説明しました。

年月日	場　所	内　　容	参加者数
30.6.23	保健福祉総合センター大会議室	シンポジウム 講師:日本福祉大学　教授　平野隆之　氏 芦屋市役所、芦屋市社協、芦屋市民、池田市社協	112人

②地域コミュニティ推進協議会への訪問説明

小学校区での福祉ネットワークづくりに着手する前に、今後関わりが出てくる地域コミュニティ推進協議会に池田市担当者とともに訪問し、主旨を説明しました。

(人)

年月日	場　所	内　　容	参加者数
30.5.12	渋谷会館	秦野地域コミュニティ推進協議会	市　:2 社協:2
30.5.13	伏尾台第1コミセン	伏尾台地域コミュニティ推進協議会	市　:2 社協:2
30.5.17	池田会館	池田地域コミュニティ推進協議会	市　:2 社協:2
30.5.19	きたてしまプラザ	北豊島地域コミュニティ推進協議会	市　:2 社協:2
30.5.20	細河コミセン	細河地域コミュニティ推進協議会	市:2 社協:2
30.5.24	才尊会館	緑丘地域コミュニティ推進協議会	市　:2 社協:2
30.5.27	井口堂北会館	石橋地域コミュニティ推進協議会	市:2 社協:2
30.6.23	五月丘会館	五月丘地域コミュニティ推進協議会	市:2 社協:2

③まちごと・丸ごとプロジェクト

小学校区の分野を超えた地域活動団体がネットワークを組んで、行政や関係する事業所所などとも連携し、だれもが孤立することなく安心してくらせる地域をつくるための活動をすすめるため、2つの小学校区をモデル地区に指定し、話し合いの場づくりをすすめました。

・ワークショップの開催　（人）

地区名	年月日	場　所	内　　容	参加者数
石橋	1 回目 30.10.20	井 口 堂 北会館	○まちごと丸ごとプロジェクトの説明 ○グループに分かれてワークショップ ・石橋地区の自慢できることろ ・石橋地区の生活課題・団体の課題	39
	2回目 30.12.8		○グループに分かれてワークショップ ・課題の整理 ・深めたい課題の解決策を考える	40
北豊島	1 回目 31.1.20	きたてしまプラザ	○まちごと丸ごとプロジェクトの説明 ○グループに分かれてワークショップ ・北豊島地区の自慢できることろ ・北豊島地区の生活課題・団体課題	36
	2回目 31.2.24		○グループに分かれてワークショップ ・課題の整理 ・深めたい課題の解決策を考える	28

・福祉ネットワーク会議の開催

地区名	年月日	場　所	内　　容	参加者数
石橋	31.3.2	井 口 堂 北会館	○これまでのワークショップの経過説明 ○これから話し合うテーマ決め ○地域の福祉施設紹介	39人

④福祉よろず相談窓口

どこに相談したらいいのかわからない困りごとや、地域で気になること(人)などについて、気軽に立ち寄って相談できる身近な場所として、概ね小学校区に 1 カ所ずつ相談窓口を新しく開設しました。主に共同利用施設において、月1回コミュニティ・ソーシャル・ワーカー（CSW）が相談に対応しています。

平成 30 年 12 月から各小学校区で順次開設し、平成 30 年度末では 10 地区で開設しています。

開設地区数	のべ開設回数	のべ相談者数
10地区	29回	50人

13. 訪問介護事業

〔1〕訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）

訪問介護員（ホームヘルパー）が、介護給付対象者の家庭を訪問し、入浴、排泄、食事、通院等の身体介護や食事の用意、洗濯、掃除等の日常生活の援助を行い、在宅生活を支援しています。

また、介護予防・生活支援サービス対象者には、生活機能向上を目的に、利用者本人ができないことを援助し、出来ることは本人自身が行い、出来ることが少しでも多くなるよう支援しています。

・利用状況－介護給付訪問介護対象者

区　　分	利　用　者　数	利 用 延 回 数
身 体 介 護	39人	893 回
生 活 援 助		1，630 回
混 合 型		985 回
計	39人	3，508 回

・利用状況－介護予防・生活支援サービス対象者

区　　分	利　用　者　数	利 用 延 回 数
訪問型サービス	42 人	2，198 回

〔2〕さわやかホームサービス

介護保険・障がい者総合支援制度になじまない支援を必要とする方にホームヘルパーを派遣しています。

・利用状況

区　　分	利　用　者　数	派 遣 延 回 数
さわやかホームサービス	6人	161 回

14. 障がい者総合支援事業

〔1〕居宅介護（ホームヘルパー派遣）

障害者総合支援法に基づく介護給付対象者（身体障がい者、知的障がい者、障がい児、精神障がい者、難病等対象者）の家庭を訪問し、入浴、排泄、食事、通院等の身体介護や食事の用意、洗濯、掃除等の日常生活の援助を行い、在宅生活を支援しています。

・利用状況

区　　分	利　用　者　数	利 用 延 回 数
身 体 介 護	37 人	953 回
家 事 援 助		2，873 回
通 院 介 助		371 回
計	37 人	4，197 回

〔2〕同行援護（ガイドヘルパー派遣）

視覚障がい者に、社会生活上必要な外出や余暇活動等のための外出時にガイドヘルパーを派遣し、移動中の介助を行っています。

・利用状況

区　　分	利　用　者　数	利 用 延 回 数
同行援護	13 人	1，411 回

15. 移動支援事業

視覚障がい者以外の方で屋外での移動に制限のある障がい者へは、移動支援（ガイドヘルパー派遣）で外出の介助を行っています。

・利用状況

区　　分	利　用　者　数	利 用 延 回 数
移 動 支 援	10 人	256 回

16. 居宅介護支援事業・介護予防支援事業

〔1〕居宅介護支援事業

ケアマネジャーが利用者の心身の状態、本人・家族の希望、生活環境を勘案し、具体的な介護サービスの利用計画（ケアプラン）を作成し、サービス状況の把握、評価を行い、可能な限り在宅で生活できるよう支援しています。

また、介護予防・生活支援サービス対象者には、地域包括支援センターから委託を受け、生活機能の改善、向上を目的としたケアプランを作成しています。

・利用状況

区　　分	利　用　者　数	利　用　延　件　数
ケアプラン作成	59 人	551 件
介護予防支援計画作成	26 人	137 件
介護予防ケアマネジメント		89 件

・利用状況―介護給付対象者

区　　分	ケアプラン作成件数	月平均ケアプラン件数
要 介 護 1	232 件	19 件
要 介 護 2	159 件	13 件
要 介 護 3	80 件	7 件
要 介 護 4	58 件	5 件
要 介 護 5	22 件	2 件
計	551 件	46 件

・利用状況―予防給付及び第1号事業の介護予防マネジメント

区　　分	ケアプラン作成件数	月平均ケアプラン件数
要 支 援 1	118 件	10 件
要 支 援 2	74 件	6 件
事業対象者	36 件	3 件
合 計	228 件	19 件

〔2〕介護認定に伴う訪問調査

介護認定に伴う訪問調査を受託し、ケアマネジャーが訪問調査を行っています。

訪問調査件数	36 件

17. 障がい者地域生活支援センターひだまり

障がいのある方が住み慣れた地域で安心した生活を送れるように、相談支援専門員が必要な相談に応じ、情報提供や支援、福祉サービスの利用援助を行ないました。

また、計画相談支援に基づくサービス等の利用計画立案、定期的なサービス利用状況のモニタリング及びアセスメントを行い、適切な福祉サービス利用や計画の見直しを行いました。

平成30年度からは障がい者総合支援法に基づく障害支援区分認定調査を市から受託しています。

業務内容	実績件数
総　合　相　談	353件
サービス利用支援	30件
継続サービス利用支援	33件
障がい支援区分認定調査	1件

18. 池田市さわやか地域包括支援センター

高齢者が住みなれた地域で安心して生活できるよう、社会福祉士、主任ケアマネジャー及び保健師等がチームを組み、介護予防ケアマネジメント事業、総合相談支援事業、権利擁護事業および包括的・継続的ケアマネジメント支援事業の4つの基本機能を担い、担当地区（池田・五月丘）の高齢者を包括的に支援しています。

〔1〕介護予防ケアマネジメント

要支援認定者及び事業対象者の依頼を受けて、要介護状態になることをできる限り防ぐことや、それ以上悪化しないように維持・改善を図ることを目標とし、介護予防ケアマネジメントを行っています。高齢者人口が増え、利用者も年々増加しています。

・介護予防ケアマネジメント業務

ケアプラン作成人数	介護予防支援計画	介護予防ケアマネジメント	合　計
349　人 （272　人）	1，422　件 （1，182　件）	1，590　件 （1，172件）	3，012　件 （2，354　件）

（　　）内は、委託分

〔2〕総合相談支援事業

高齢者本人や家族の方等から高齢者に関する様々な相談を受け、情報提供、手続きの援助、関係機関への紹介等を行っています。主な相談内容は、介護保険制度や認知症に関すること等でした。

また、相談業務以外に民生委員や地区福祉委員、または関係機関等からの情報提供を通して、高齢者の実態把握に努めています。

区　　分	相談延件数
相　　談	880　件 （内、訪問　362　件）
実態把握	138　件 （主に独居・高齢者世帯）

〔3〕権利擁護事業

地域の高齢者を支えていく上で生じる様々な権利侵害を防止し、高齢者の権利を守り、尊厳のある生活を維持し、安心して生活ができるよう支援しています。主な相談内容として、身寄りがない認知症高齢者の処遇についての相談が増えてきています。

主な内容	相談延件数
1．困難事例 2．高齢者虐待 3．成年後見制度	52　件

〔4〕包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していくことを目指して、地域における連携・協働の体制作りに取り組んでいます。また、ケアマネジャーへの支援として、困難事例等への指導・助言や担当地区内7か所の居宅介護支援事業所を対象に勉強会を3回開催しました。

区　　分	件　　数
ケアマネジャーに対する個別指導	8　件
困難事例等への指導・助言	16　件

〔5〕池田市認知症初期集中支援推進事業

認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の人やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築について取り組みました。

対象者人数
１０人

〔6〕地区での活動

地域へ出向き、地域住民との交流を図ることで、相談しやすい関係づくりを目指したり、認知症サポーターや介護予防について普及啓発活動を行っています。

主な内容	回　　数
認知症サポーター養成講座	５ 回
ふれあいサロン	29 回
ふくまる健康教室（健康フォーラム）	１ 回
その他	６ 回

19.保健福祉総合センター管理運営事業

平成29年度より指定管理者として、池田市保健福祉総合センターの管理運営を行いました。(5年間)

指定管理者として2年目である平成30年度は、センター内に事務所を構えているメリットを生かし、今まで以上に誰もが安心して利用できる地域に開かれ、賑わいのある管理運営を行うとともに、映画上映会やファミリーコンサートなどの各種イベントを実施し、センターの利用促進と周知に努めました。

(1)センター利用状況

室　名	定　員	回　数	利用者数(延)
大会議室	120人	338回	12，357人
会議室(1)	24人	293回	5，173人
会議室(2)	36人	217回	5，551人
会議室(3)	12人	157回	2，339人
講習会室	20人	157回	2，213人
健康教育室	84人	382回	12，900人
調理実習室	30人	94回	1，474人
計		1，638回	42，007人

(2)行事開催状況

①映画上映会

開催日	行事名	場　所	参加者数
30.8.26	映画「うまれる」上映会	池田市保健福祉総合センター大会議室	116人
31.3.10	映画「一陽来復」上映会	池田市保健福祉総合センター大会議室	89人

②ファミリーコンサート

開催日	行事名	場　所	参加者数
30.10.14	三世代で楽しめるファミリーコンサート	池田市保健福祉総合センター大会議室	156人

③こころとからだのリラクセーション講座

開催日	行事名	場　所	参加者数(延)
30.11.2～ 30.12.22	こころとからだのリラクセーション講座　第1期講座 (全5回)	池田市保健福祉総合センター 健康教育室	116人
31.1.11～ 31.2.8	こころとからだのリラクセーション講座　第2期講座 (全5回)	池田市保健福祉総合センター 健康教育室	79人
31.2.22～ 31.3.22	こころとからだのリラクセーション講座　第3期講座 (全5回)	池田市保健福祉総合センター 健康教育室	84人

(3)啓発活動状況

①ホームページの随時更新 (会議室空室状況の随時更新　など)

②各種資料の提供 (各種パンフレット、地域福祉に関する資料　など)

(4)その他実施状況等

①消防訓練

実施日	内　容	場　所	参加者数
30.10.25	避難訓練、通報訓練、消火訓練、AED訓練　等	池田市保健福祉総合センター大会議室　他	30人

20.喫茶パーラーいけだ

社協自主財源の基盤である喫茶「パーラーいけだ」につきましては、会議時等の店外における利用の減少や、昨年度末の市立池田病院店閉店に伴い、大変厳しい経営状況となっておりますが、市役所店では皆様に快適に過ごしていただけるよう努めてまいりました。